

となりの オフィス!

東京ドーム E-GATEプロジェクトチーム

食から遊びまで 感動を与える仕事を目指して

東京ドームシティに新しく誕生するエンターテインメント空間「MEETS PORT (ミーツポート)」。
その企画を担当するプロジェクトチームを直撃しました!

笑顔いっぱい
のプロジェクト
チームの皆さん
。下段左から、
池口泉水さん(42歳)、
片山寛子さん(27歳)、
上段左から、
黒田英樹さん(38歳)、
向坂雄典さん(37歳)、
高橋辰男さん(42歳)、
棟方幸幸さん(41歳)、
安間良浩さん(31歳)、
杉田茉莉さん(56歳)



新しいものに アンテナを張り、 良いことや 気になることも 参考に

東京ドーム、東京ドームシティ アトラクションズ、ラクアなど、私たちにもなじみの深いレジャースポットを運営する株式会社東京ドーム。事業内容が幅広いため、遊園地の案内係、雑貨店の店長、イベントの企画やテナント管理など職種もさまざま。今回訪れたのは、2008年春にオープンする「MEETS PORT」を担当するE-GATEプロジェクトチーム。「MEETS PORT」は多目的ホール、飲食店、緑あふれるガーデンなどからなるエンターテインメント空間です。「ラクアがオープンしたこともあり、このエリアに来る女性が増え

てきました。そんな人たちにも喜ばれる複合施設を目指しています」と話すのは、プロジェクトチーム係長の安間良浩さん。中でも注目のガーデンは、水道橋駅エリアと東京ドームエリアを結ぶプロムナードになっているので、散歩しながらの森林浴も楽しめそう。「MEETS PORT」の飲食店舗を担当するのは、片山寛子さん。「テナントとして入るカフェやレストランを探すのが仕事なので、新しいものや話題のものにはいつも注目しています。この間も新宿にオープンしたドーナツ店が一番乗りして並んだり(笑)。職場にはいろいろなこと

アンテナを張っている人が多く、話題には事欠きません」。ディズニーランドのオープン時や愛知万博開催時には全社員に見学の機会が与えられたというエピソードに代表される通り、探究心あふれる社風のような。「すぐ近くにレジャー施設があるので同期会をやるのも便利なんです。アトラクションズで遊んだあと、ラクアでご飯を食べて、東京ドーム ボウリングセンターでボウリングをやったり(笑)」。人に感動を与えるには、まず自分が楽しんでみる! その実感を形にすべく、生き生きと仕事をする人たちの姿が印象的なオフィスでした。

シティ読者にプレゼント! 「MEETS PORT」Tシャツ

特製の「MEETS PORT」オリジナル半袖Tシャツを抽選で5人にプレゼント。締め切りは2月20日(火)中、当選の発表は発送をもって代えます。



市販されていないオリジナル商品を手に入れて!

応募

※希望者は「となりのオフィス!」係と明記して応募を。
応募方法は18面を見てね

となりのオフィス!大募集

「となりのオフィス!」では、紙面に登場してくれる会社を募集しています。代表者の氏名・会社名・会社の住所・電話番号・部署の男女の人数、部署のPR(自慢の商品や施設)、上司と部下の関係についてのPRなどを記入し、city1@sankelliving.co.jp(「となりのオフィス!」係)へ。※取材は本人に連絡後、上司や広報などの了承を得て行います。上司や広報がすでにOKの場合はその旨も書いてね



そばにあると落ち着くひざ掛け 持ち主:片山寛子さん

そばに置いて触っているだけで、何となくホッとするんです。重要な仕事の電話をしているときに握りしめると緊張がほぐれるような気がします。もうボロボロで職場のみんなには笑われてしまうんですが、とっても大切なひざ掛けなんです(笑)。



友人の作品のポストカード 持ち主:池口泉水さん

友人が作ってくれたシルクスクリーン。会社にも置きたかったのでハガキに印刷してもらいました。彼女はとても穏やかな人で怒ったり、人を悪く言ったりしないんです。これを見るたびに彼女を思い出して、穏やかな気持ちになれます。

机のうえのナゴミもの